※令和４年度以降入学生用

学校番号	3021

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「わたしたちの歴史　日本から世界へ」（山川出版社）						
副教材等	わたしたちの歴史　日本から世界へノート（山川出版社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質･能力を育成することを目指します。

２　学習の到達目標

・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
・近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
･近現代の歴史の変化に関わる諸事象について､よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的･多角的な考察や深い理解を通して養われる日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第1部　近代化と私たち	・18 世紀の世界とアジア ・日本の開国と明治維新 ・帝国主義	a:列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。 b:帝国主義政策の背景、アジア・アフリカに与えた影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 副教材提出	定期考査 ノート提出	ノート提出 授業態度
2	第2部　国際秩序の変化や大衆化と私たち	・大衆運動の芽ばえ ・2つの世界大戦 ・第二次世界大戦と日本	a: 第一次世界大戦、第二次世界大戦の展開、戦後の国際秩序について理解する。 b:第一次世界大戦、第二次世界大戦の推移と大戦後の世界に与えた影響などに着目して、関係国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、多面的・多角的に考察し、表現する。 c: :諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 副教材提出	定期考査 ノート提出	ノート提出 授業態度

※令和４年度以降入学生用

3	第3部　グローバル化と私たち	・冷戦の展開 ・冷戦後の地域紛争と地域統合 ・現代世界の諸課題と日本の諸課題	a:冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。 b:事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望したりするなどして、主題について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 c：:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 副教材提出	定期考査 ノート提出	ノート提出 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度